

M&I

金融人

産業創成アドバイザー
代表取締役 佐藤 文昭さん (54)



電機・通信業界専門のM&A(合併・買収)助言・仲介会社を運営する。2009年に著名バンカー2人と共同で立ち上げた。同業界に金融の立場から長くかわり、事業会社や投資ファンドに幅広い人脈を持つ。大手投資銀行が手掛けない小型案件も請け負う小回りの良さも持ち味だ。

ドイツ証券時代は電機業界担当アナリスト。日経金融新聞のアナリストランキングで「企業総合部門」トップに06年まで6年連続で選ばれた。IT(情報技術)バブルの崩壊を予見したことも知られる。メリルリンチ日本証券の副会長を務めた後、現在の会

電機業界の復調を応援

社を興した。

官民ファンドの産業革新機構の出資を得て「日の丸液晶」として誕生した東芝、日立製作所、ソニーの中小型液晶事業統合の立役者だ。2年以上かけ業界や機構、経済産業省など関係者に再編の意義や必要性を説いて回った。構想から一時離脱する企業が現れるなど曲折があったが、粘り強く働き掛けた。「全然、かっこよくないですよ。最後は人の気持ちが大切」と話す。

「日本の電機業界がもう一度、競争力を取り戻すのを後押しするのがライフワーク」と語る。元は日本ビクターの技術者。日本経済をけん引した電機業界の優秀な人材や先端技術をいくつも見てきた。「電機業界にかかわらず、企業が大企業病から脱却してベンチャー精神を取り戻せば日本経済は必ず復活する」と信じている。(平沢光彰)